

質問事項に対する回答書

(工事名)北陸自動車道 R3新潟管内橋梁補修工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の 番号等	質問事項	回答
1	1月5日	金抜設計書	B-3頁	番号:30 項目番号:特-(1)	<p>コンクリートはつり工の数量の考え方について</p> <p>(質問の趣旨) コンクリートはつり工A1(t=3cm)の数量は金抜設計書では1㎡となっておりますが、図面を拾うと次のようになります。</p> <p>・江口高架橋 0.05㎡×2か所 0.10㎡ (図面13ページ) ・正尺橋 0.06㎡ (図面48ページ) ・上浦橋 0.16㎡ (図面85ページ) 計 0.32㎡ となります。</p> <p>ウオータージェット工法によるはつり工は1日当たりの人件費や機械損料等が多額になるため、施工に必要な日数×1日当たりの費用を設計数量で割り返して単価を出すことにしております。</p> <p>これを設計数量で割り返すと実際に必要な費用とはかけ離れた単価になってしまいます。</p> <p>図面の数量0.32㎡を無視して金抜設計書の1㎡で割り返すという考え方が正しいでしょうか。 ご教授くださるようお願いいたします。</p>	<p>検測数量及び支払数量は、共通仕様書(令和2年10月版)の1-31「数量の検測」に基づいており、単価算出にあたっては、割り返す数量は設計数量であるものと考えます。なお、単価算出については、貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上願います。</p>